

にちなん

一日一日を大切に

特集..第二弾にちなん元気大作戦

9

ご意見募集！

広報誌をより良くしていくために皆様からのご意見を募集しています。また、ご意見と一緒に7ページのクイズの答えを一緒にお送りいただくと、正解した方の中から抽選で3名様に日南町の特産品およそ1,000円分をプレゼントいたします。

送り先：〒689-5292 日南町霞800番地 日南町役場 企画課 広報担当

手紙、葉書に①住所②お名前③電話番号④クイズの答え⑤ご感想・ご意見をご記入の上、企画課まで郵送またはお持ち込みください。皆様からのご応募お待ちしております！（※メールでは受けつけておりませんのでご注意ください。）

今月の
表紙

「一日一日を大切に」

9月号は、今年の3月に短期大学を卒業し中華料理店「蓬萊」の後を継ぐため日南町に帰ってきた大谷溪一郎さんの夢を紹介します。



今頑張っていることは

調理師免許の勉強です。普通は専門学校や調理学校で資格をとるイメージがありますが、2年以上の実務経験後にも試験を受けることが出来るので後者を目指しています。



趣味は

野球やバレーなどスポーツで身体を動かすことが好きです。最近はあまりできていませんが、野球は小学校3年生のころから大学生まで続けていました。

これからの目標は

今は料理の修行中で、お客さんにはまだ出せないの、家族へ作ったり自分へ作ったりしています。

今は感覚をつかむことに苦戦しているので一日一日を大切に経験を重ねたいです。



おおたに けいいちろう 大谷 溪一郎さん (20歳)

日南町生山出身、日野高校、鳥取短期大学（生活学科情報経営専攻）を卒業。4月から実家の蓬萊で修行中。

短期大学を卒業後、日南町に帰ろうと思った理由は

高校を卒業する頃から、進路についてどうしようかと悩んでいました。

家業を継ぐということに対して、本当に自分ができるのかという不安もありましたが、周りからの期待も感じ、頑張ってみようと思いました。



9月21日は世界アルツハイマーデー、 毎年9月は世界アルツハイマー月間です

認知症の理解を広げましょう

月間に合わせ9月には、世界80か国以上の国々で、認知症への偏見をなくし、理解を広げるための活動が繰り広げられます。

日本では、「公益社団法人認知症の人と家族の会」が中心となり関係機関と連携して、全国で認知症に関する啓発活動が行われます。今年の標語は「この街で笑顔で生きる 認知症」です。

認知症は誰もがなりうる

「脳の病気」

認知症は、さまざまな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったるために起こる「脳の病気」です。高齢者だけの病気ではありませんが、85歳以上では2人に1人、その症状があるといわれています。長寿社会となり、認知症は誰もがなりうるものと考え、なっても安心するように、みんなで備えをしていくことが大切です。

認知症と「ともに生きる」時代

日本では、令和元年に「認知症施策推進大綱」が閣議決定されました。令和7年までの取組方針で「認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って自分らしく暮らし続けられる社会をめざし、『共生』と『予防』を車の両輪として施策を推進する」と記されています。「予防」とは、「認知症にならない」という意味ではなく、「認知症になるのを

遅らせる」「認知症になっても進行を緩やかにする」という意味です。「共生」とは、認知症があっても認知症とともに生きること、また認知症のある人もない人もともに生きることを示しています。

気軽に相談を

認知症は、とても身近なものとなってきましたが、それでも自分や家族が「認知症かな？」と思った時には、不安になり、どうしたらよいかとまどつてしまうと思います。相談は、日南町地域包括支援センターへご連絡ください。また、下記の事業も気軽にご利用ください。

映画上映会にご参加ください

9月4日（土）さつきホールで、映画「ケアニン こころに咲く花」を13時30分と17時30分の2回上映します。料金は無料です。「認知症になっても何もわからなくなるわけではない」こと、「その人や家族の歴史や思いを知り、その願いに沿った支援が大切であること」などを一緒に考える機会にしたいと思います。



普段開催している交流会・勉強会

認知症個別相談会

西伯病院精神科高田医師による個別相談です。年5回、予約制です。

介護家族の交流会

毎月第3水曜日10時～12時、総合文化センターで開催。「認知症の人と家族の会鳥取県支部」相談員を迎えて、家族の思いを語り合ったり、介護の工夫を共有したりします。

介護相談 オレンジカフェ

毎月第1水曜日10時～13時、ショッピングセンターパセオ内無料休憩所で開催。ご希望があれば各地域でも開催します。

認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、認知症のある人や家族に対して温かい目で見守る応援者となっていただくための講座です。ご依頼にあわせて出張講座を行います。

お問い合わせ：日南町地域包括支援センター（82-0374）

元気！大作戦

るお買物割引券を配布します！



5つの疑問

昨年と違う？

昨年と少し違います。今年はお買物・お食事で利用できる**割引券のみ**です。割引券の値段も変更し、お買い上げ金額1,000円ごとに500円の割引となる券をお配りいたします。

世帯に一枚？一人一枚？

年齢問わず、5,000円分の割引券を一人一枚ずつお配りします。（令和3年8月11日時点で日南町の住民基本台帳に登録されている方）ただし郵送は世帯ごとにまとめてお送りいたしますのでご注意ください。

なんで今年は共通の割引券なの？

昨年「2種類あり分かりにくい」とご意見をいただき、お買物でもお食事でも両方に使える共通割引券が町内消費の喚起に最も効果的であると私は考えています。私たち一人ひとりの町内での食事・お買い物が町内事業者の応援に繋がります。



中村英明町長

このコロナ禍をみんなで乗り越えましょう。

いつ、どのように送られてくるの？

9月中旬から『簡易書留』で、世帯主様あてに世帯人数分を一括し、郵送します。

券を使用できる期間は？

令和3年9月中旬（券が届き次第）～令和4年1月10日(月)までです。

お買物金額	使用できる券の枚数
0円～999円	券は使用できません
1,000円～1,999円	券1枚（500円割引）
2,000円～2,999円	券2枚（1,000円割引）
3,000円～3,999円	券3枚（1,500円割引）
4,000円～4,999円	券4枚（2,000円割引）
～（略）～	～（略）～
10,000円～10,999円	券10枚（5,000円割引）

今回のお買物券はふるさと納税の寄附金を財源としています。



今回のお買物割引券には、令和2年度に全国の日南町ファンからご寄附いただいた「ストップ新型コロナ！がんばろう日南町」ふるさと納税842万2千円（324件）が使われています。全国の皆さん、ありがとうございました！大切にに使わせていただきます。



第2弾

にちなん

今年も町内で利用でき

買って、食べて応援しよう！

町では、新型コロナウイルス感染症の拡大と、その影響の長期化により疲弊する町内の商店、飲食店等の応援と、町民の地域内消費を喚起するため、お買物割引券を9月中旬頃からお配りします。

対象店舗においてお買上げ金額（テイクアウト含む）1,000円ごとに500円の割引となる割引券です。（計10枚5,000円分）一回のお買物・お食事でもご利用いただけます。

【利用例】町内飲食店で家族3人でお蕎麦を食べました。（計2,400円）

	お買物割引券	商品代金
ステップ1	0枚	2,400円をお支払い 
ステップ2	 ★2,000円以上なので 「お買い物割引券」を2枚利用 →500円×2枚＝1,000円引き	1,400円でお食事可能！ 

NG

※2,400円→券を5枚利用して0円、とはなりません！

1人1枚この用紙が届きます！

ご注意

- 券でのお支払いはできません。
- 1枚～何枚でもまとめてご利用いただけます。
- ご家族分をまとめてご利用いただけます。
- 再発行はできません。書留でお送りするので、受け取ってからは無くさないように保管してください。
- 対象店舗、有効期限がありますのでご注意ください。
※対象店舗については、郵送・HP・CATVでお知らせします。

サンプル

※券のデザインは変更になる可能性があります。

魅せよう！『社会教育の底力』

社会教育関係者は、社会教育の振興を願いながら事業を行っています。そのための合言葉が、『社会教育の底力』です。本町の社会教育担当者が、『社会教育の底力』と背中に印刷されたポロシャツを着ている姿を見られた方も多いのではないのでしょうか。

このポロシャツは、鳥取県西部地域の社会教育担当の職員を中心に着用しています。社会教育を是が非でも振興させたいと願ったものです。今では、鳥取県全域にこの合言葉が広まり、ポロシャツを着てPRしています。

なぜ、この合言葉が出現したのか、それは現在、社会教育が衰退気味だからです。「子ども会」、「青年団」、「女性会（婦人会）」、「老人会」などの社会教育団体が活発だった頃は、地域も活気がありました。それは、活動の過程で人と人の結びつきや人と地域が繋がっていたからです。

社会の価値観の変化に伴い、地域住民の学習活動のニーズは広範多岐にわたるようになりました。町内でも、特定の目的やテーマのもとで社会教育に取り組んでおられ、教育委員会は、協働してその活動を活性化させたいと願っています。

そのために日南町では、「活力ある文化団体等支援助成事業」を行い、活動を支援しています。現在、第二回目の募集をしています。講師謝金や備品購入、会場使用料など、団体の活動に必要な様々な経費が助成対象となります。詳しくは、今月号の折り込みチラシをご覧ください。是非ご応募ください。

また、助成金のことに限らず、活動についていつでも教育委員会に相談や声かけをしてください。両者が協働して活動を盛り上げていきましょう。そして、『魅せましょう！』『社会教育の底力を！！』



外国語指導助手
ハンセカーの

Happy Column

今月は英文を作ってみましょう！

「Animal Kingdom Gourmet Food」 Animal Kingdom Gourmet Food 動物界のグルメ食品



Giraffes eat acacia salad.
(キリンはアカシアサラダを食べます。)



Tigers eat deer steak.
(とらは鹿のステーキを食べます。)



Octopi eat plankton sushi.
(タコはプランクトンお寿司を食べます。)

自分で考えましょう！

animal	gourmet food
--------	--------------

_____ eat _____ .
(複数形) 動物 食べ物

英語のポイント：動物の複数形

キリン giraffe --> giraffes とら tiger--> tigers タコ octopus --> octopi



「生き抜く力」を育む保小中一貫教育

オリンピック選手に学ぶ「心のたくましさ」

東京オリンピックでは、多くの日本代表選手が素晴らしい活躍を見せてくれました。特に、日南町にゆかりのある選手や鳥取県出身の選手の健闘には、多くの町民の皆さんが関心を持たれたことと思います。

さて、オリンピック選手に限らず、目標を持って努力することは自らの成長へとつながります。ここで重要なのは、諦めない心、チャレンジする力、自主性や主体性といった「心のたくましさ」です。例えば、どんな名コーチでも、プールに入ろうとしない人を泳げるようにすることは難しいでしょう。どんなに才能があっても、途中でくじけてしまったら、成果を得ることはできないでしょう。オリンピックの舞台でも、最後にものを言うのは「メンタル」の部分でした。

保小中一貫ビジョンを新たに作成するため、日南町の子どもたちの育てたい力について、保育園、小学校、中学校の先生方へアンケートを実施したところ、最も多かったのは、「自主性・主体性・自立心など」に関する記述でした。この結果は、多くの先生が経験的にこれら大切さを感じていると同時に、日南町の子どもたちに足りない部分をうかがわせるものでした。

子どもたちの心は様々な経験を通して、少しずつ「たくましく」なっていきます。私たち大人は名コーチとなって、子どもの「やる気」「自信」「自主性」「ねばり強さ」といった心の成長をしっかりと見守り、うながしていきたいですね。



地域コーディネーターだより

2学期がスタートしました。児童、生徒の皆さんはどんな夏休みを過ごしたでしょうか。楽しい思い出をいっぱいつくってほしかったところですが・・・。電車や飛行機に乗って都会の親戚の家に行ったり、テーマパーク等の娯楽施設で遊んだり、夏休みならではの体験をしたかったと思いますが、無念にも叶えられなかった方が多くおられたのではないのでしょうか。楽しみは来年以降に残しておいて下さい。

2学期は運動会、体育祭、陸上大会、校外学習など、自分自身を奮い立たせる行事がたくさんあります。仲間を大切に、しっかり目標をもって取り組んでいって下さい。

さて、8月現在、CSサポーターには個人54名、団体12と本当に多くの方に加入していただいています。CSサポーターの方々は、「子どもたちのためなら」と自主的に加入してくださっています。本当に心より感謝申し上げます。これから小学校では、水曜日以外の平日、放課後35分間、子どもたちを見守り、子どもたちと一緒に過ごしていただく「放課後遊び支援」を計画をしています。子どもたちと楽しい時間を共に過ごしましょう。

秋になると稲刈りの時期になります。無事収穫作業も終わり、落ち着いてきたら皆さんの出番です。皆さんに声をかけさせてもらいますのでご協力をよろしくお願いします。

クイズ スポーツ編

オリンピックが閉幕しました。卓球を楽しんでいる者として、女子卓球に注目して観戦していました。さて鳥取県出身者としては、初のオリンピック金メダルに輝いた種目がありました。さてその種目とは？

①女子ボクシング ②スケートボード ③ソフトボール



※前号の答え 水、春（雪が溶ける頃は冬が終わり春が来ますね）など

連絡先 教育委員会 82-1118 コーディネーター荒金 敏文 携帯 080-5232-7712



7/6

ちまきづくりに挑戦！

郷土料理に子どもの頃から慣れ親しむ機会を作り、次世代に継承することを目的として、日南小学校5年生が、家庭科の授業でちまきづくりを行いました。授業では給食担当の先生方をはじめ、食育推進員の皆さんによる説明を受けながら、一人一つずつ作りました。



7/1

日野川はどこから流れてくるの？

日南小学校4年生が、社会科の授業で新屋にある日野川源流の碑を目指す「源流探索」へ出かけました。CSサポーターでもあるにちなん中国山地林業アカデミーの講師による解説・安全確認のもと、険しい道のりを進み源流碑を目指しました。参加した児童は、「疲れたけどいつも眺めている日野川の始まりを見ることができて良かった」と話しました。



7/13 ~ 7/20

旧福栄小学校思い出探索会

2年前に兵庫県から福栄に移住されたカメラマンの井上浩一さんの写真展「福栄だいすき！！あったか写真展」が開催されました。7月17日、18日には「福栄だいすき！！まるまるフォト撮影会」も行われ、ペットを連れた来場者に井上さんが撮影した写真がプレゼントされました。来場者は、「大好きな福栄の魅力を改めて感じる素敵な写真ばかりで、胸がほっこりした」と話され、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で7月20日までの開催となりましたが、来場者の心に残る写真展となりました。写真展は9月以降の再開を予定しています。



7/15

トマト出発式 2億円突破を目指して

今年も日南トマト出発式が鳥取西部農協日南支所トマト選果場で行われ、生産者など関係者約70名が出席しました。日南トマト生産部長の岩田真也さんは「コロナと暑さに負けないで地域を盛り上げたい。目標を高くもち、皆で丸となって頑張りましょう」と話されました。今年は2018年に続き、2回目の2億円突破を目指しています。



7/21

日南セントラル運送より 病院へ寄付

日南町を拠点に一般貨物輸送や、バルク車による飼料運搬などを行う日南セントラル運送が、日南病院へ寄付金30万円を贈られました。贈呈式では、日南セントラル運送専務取締役の荒木克宏さんが「医療従事者の皆さんが地域医療を支えていることに感謝しています」と挨拶され、高見徹名誉院長へ寄付金を渡しました。寄付を受けた日南病院からは、感謝状が贈られました。



7/19

企画展の記念に2作品を町へ寄贈

世界的写真家、廣池昌弘さんから日南町を撮影した作品「雲海の入り江」「大イチョウ」の2点をご寄贈いただきました。この作品は先日まで日南町美術館で開催されていた企画展「廣池昌弘写真展」で展示されていたもので、今回の企画展の記念として寄贈されました。「雲海の入り江」（桜子峠）は役場庁舎の出納室横に、「大イチョウ」（旧日野上小学校）は町図書館に展示されています。



7/24

木のからくりおもちゃ展 開催！



日南町美術館で「高橋みのる 木のからくりおもちゃ展」が開催され、初日には高橋みのるさんご本人から、作品ができた経緯やからくりの仕組みなど説明がありました。本展は、自然素材である「木」を使い、素材感や温もり・特徴を活かすとともに、物語を表現した大がかりな仕掛けから手動で動く小品まで、アートエンターテインメントの魅力を感じさせてくれます。予定されていたワークショップやイベントは新型コロナウイルス感染症対策のため中止（一部延期）となりました。作品展は9月5日まで開催されています。



8/2

社会教育の発展にご尽力いただきました

鳥取県社会教育委員連絡協議会において、功績顕著な県・市町村の社会教育委員を表彰する会長表彰を足羽正敬さんが受けられ、伝達式が行われました。足羽さんは16年間、日南町社会教育委員として活動をされてきました。平成29年の議長就任後は県内初となる社会教育計画の策定にご尽力いただきました。その他にも富田杯ソフトテニス大会の実行委員を長年務められ日南町におけるソフトテニスの振興に貢献されました。



7/28

コロナ禍での船通山宣揚祭

例年は船通山山頂で神事などを行っている「宣揚祭・船通山記念碑祭」が、昨年に引き続き今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小しての開催となりました。今年はずぎ会館（上萩山）に祭壇を設けて神事が厳かに執り行われ、船通山登山者の安全と地域の繁栄を祈り、祝詞を奉げられました。



3か月で22件のご契約 J-クレジット

（敬称略）

森林等の二酸化炭素の削減量・吸収量を認定し売買を可能としたJ-クレジットが、令和3年度も多くのお客様にご購入いただいています。令和3年6月3日～7月26日の間で下記の通り22件（567トン498万9600円）の契約が行われました。



過去最多150トンをご購入いただいた
（株）大山どりの調印式

6月 3日	カルネコ(株)	7月 7日	(有)サクセス
6月15日	(株)大山どり	7月 7日	(有)多林製作所
6月15日	(有)笹間建材店	7月15日	(株)ライトスタッフ
6月23日	(有)西尾電気商会	7月15日	(株)カンダ技工
6月24日	米子ガス産業(株)	7月15日	(有)諏訪ボーリング
6月28日	(有)大生建設	7月15日	(株)チロル
6月28日	(有)近藤板金工作所	7月15日	(有)川上運輸
6月28日	(株)マシン・メンテナンス	7月16日	(株)モチダ
6月29日	(株)スペック	7月21日	鳥取電業(株)米子支店
7月 6日	(株)広洋コンサルタント	7月21日	(有)日南セントラル運送
7月 6日	(株)平設計	7月26日	ステンレス工機(株)

今後も日南町では販売収益をもとに、林業振興や環境保全、生態系の維持を行っていくこととしています。



予防接種モ！成長記録モ！町の育児情報モ！

母子手帳アプリ
母子モ

HUGHUGにちなん サービス開始！



8月より、(株)エムティーアイが企画・開発した母子健康手帳アプリ「母子モ」を本導入し、「HUGHUGにちなん」としてサービス提供を開始しています。

近年では、多種多様な母子健康手帳アプリが開発されており、情報の正確さや選択に悩まれることも多いかと思いますが、本アプリは、基本の子育て情報に加えて、日南町の子育て情報、イベント情報を発信していく日南町公式の母子健康手帳アプリです。（利用料は無料です。）

妊娠中から出産、子育て中まで、家族みんなで使えるアプリですので、ぜひご家族でご利用ください。

今回の保健現場レポートでは、アプリの内容をピックアップしてお伝えします。

“HUGHUG”とは、子どもたちを家族や地域ぐるみで「育む（子育て）=HUG」と、子どもたちを「ギュッと抱きしめる=HUG」から、日南町の子どもたちが家族や地域の中で愛されながら育まれるような子育て支援を目指して名付けました。

保健現場 レポート

福祉保健課
保健師 田淵 沙希 391



妊娠中の不安を解消

お腹の赤ちゃんの成長や、妊婦健康診査の記録を残すことができるほか、週数の変化によって、医師監修のメッセージや、福祉保健課からのお知らせが届きます。出産に向けての準備にご利用ください。



できたよ記念日

約150種類のイベントを参考に、日々の思い出を写真とコメント付きで楽しく記録できます。

例：「母子健康手帳をもらった」「名前が決まった」「首がすわった」「初めてのひとりあるき」

「母子モ」ダウンロード後、プロフィール登録でお住まいの地域の郵便番号を入力していただくと、「HUGHUGにちなん」をご利用いただけます。



家族間共有

妊娠中の出来事や成長記録を、パパママはもちろん離れて暮らすおじいちゃん、おばあちゃんとも共有できます。



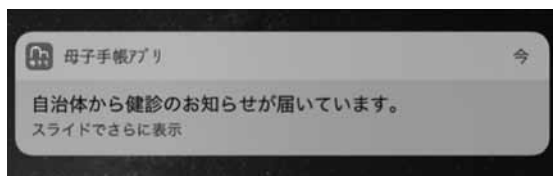
予防接種の管理を簡単に

◎最適な接種日を自動表示

生年月日と実際の接種日を記録するだけで、最適なスケジュールをお知らせします。

◎接種日が近づくとプッシュ通知でお知らせ

忙しい毎日の中での接種忘れを防ぎます。



地域の子育て情報をお届け

乳幼児健診や歯科健診のお知らせ、育児教室等イベントのお知らせをします。（これまで通り紙での通知も行います。）

急な日程変更や、中止のお知らせは、プッシュ通知でお知らせします。

上記のほかにも、必要に応じて町の子育て情報やお役立ち情報をお届けするほか、お子さんの成長に合わせて、必要な手続きや届け出、町の事業等の情報を通知します。



予防接種管理画面

プッシュ通知：スマートフォンのロック画面に、メッセージが表示される機能



人権センターだより

電話 82-0076

ファクス 82-0110

Vol. 150



第4回ふれあい人権講座

『フーソング・ノーライフ』

No Song, No Life

～人生に歌を～

講師に日南小学校校長、吉田章一さんをお迎えしました。吉田さんはクラシックの音楽をはじめ、いろいろな音楽を愛し、かつ、表現できる方です。今回は、ギターの弾き語りを交えて、自らの人格を形成してきた人と歌との出会いについて話されました。子どもの頃、持病があったため長く県外の病院、養護学校で過ごされていたそうです。その間の経験、出会いから多くのことを学ばれたとのこと。講演の冒頭、人権感覚を磨くために大切なこととして二つを挙げられました。ひとつは、多様性を受け入れること。そのためには胆力、心の強さが必要なこと。もうひとつは、想像力が豊かである



▲フォークソングから、唱歌「ふるさと」まで。幅広いジャンルを熱唱されました。

ること。人が実際に経験できることは世界のほんの一部ではない。それを補うのが想像力であり、思いやりである、と。美しい歌声、演奏とともに心にしみるメッセージでした。

【参加者の感想から】

- ・歌のある人権講座、良いですね。楽しいひとときを過ごしました。
- ・コロナ禍が過ぎたら、皆で声を合わせて歌いたいです。
- ・これまで出会われた数々の人たちがそれぞれの方々を大切に時を過ごされてきたことを想いました。
- ・歌は人々を繋ぎ、和ませてくれるとても大切な物だと思えます。
- ・子どもたちにも「幸せになるために生まれてきたんだよ」と、しっかりと伝えていきたいです。
- ・元気をもらいました。保育園の子どもたちにも本物の歌や音楽を聴かせてあげたい。先生、お願いしま〜す♡

・日南小学校で、少年少女合唱団を結成してほしいです。校長先生、いかがですか？

町同和教育推進協議会 役員会兼総会

7月5日、町同推協の総会を開きました。コロナ禍のため昨年に続き役員のみ参集いただきました。2年度の活動実績を報告し、今年度の活動を協議しました。コロナ禍の推移が見通せないですが、総会時点では、「小地域懇談会の開催は各自自治会に判断いただく。」「職場研修会は文化センターで回数を増やして行う。」という方針を確認しました。研究集会の開催は決定を留保しました。状況を見ながら安全な形での事業実施を模索します。

【予告】

第5回ふれあい人権講座

(延期した第5回です)

『歩んできた人生と人権意識』

日時 9月7日(火)

午後6時〜7時30分

会場 日南町人権センター

講師 後藤厚見さん(上石見)

県外でのお勤めからUターン後、人権擁護委員、男女共同参画推進委員をはじめ、高齢者福祉、地域の農

業組織など、多様な分野でボランティア活動に取り組む後藤さん。豊富な経験から見える人権への思いをお話しいたできます。

事前のお申し込みは不要です。ぜひ、お出かけください。

9月の人権相談・行政相談

日時 9月10日(金)

午前9時〜12時

会場 子育て支援センター

☆予約は不要で秘密は固く守られます。お気軽にお越しください。

つぶやき・・・

人権センターから

今、都会では大きな行事が開かれています。その準備段階や現場について、どうしてか人権に関する重要な議論が相次ぎ、マスコミやSNSで大きく取り扱われています。それは世界の人々の人権尊重への強い意思の現れであり、翻れば、尊重されていない多くの人権が存在することの証しでもあります。あらためて私たちに求められている人権尊重を基盤とした感性、価値観の重要性を痛感します。学び、考えるべき膨大な歴史と現在と未来があるように思います。



「還付金詐欺に注意!!」

あなたの整理番号は
93XXXXXX

vol.9
消費者トラブル
ニュース

* ATM で還付金は受取れません。役場に確認を。

【事例】自宅の電話に役場職員をかたる電話があり、「介護保険料を確認したところ、3万3千円の還付金がある」と言われた。

「本日、手続きをすれば間に合う、コロナ予防のためATMで手続きをしてほしい」と言われた。「銀行のコールセンターから、電話があるので携帯番号を教えて」と言われ、教えてしまった。



【アドバイス】

●役場職員をかたり、介護保険料や健康保険料の還付金があると言い、ATMに誘導する詐欺電話がかかってきた、という情報が多数寄せられています。また、鳥取県内で、**還付金を受取るつもりが、相手に振り込んでしまった**という被害が多発しています。

●ATMの操作の際に、振込み金額を「受付番号」と言ったり、振込みボタンを自分の口座への振込みだと誤信させたりして、言葉たくみに錯覚させる手口です。

●役場職員をかたり「ATMに行って還付金の手続きをするように」という電話があったら、相手の言う通り行動せず、早く電話を切って、役場や警察に相談をしましょう。



福田登代子 相談員



怪しいと思ったら、すぐ決めず相談を！

お問い合わせ先 82-1112 【役場住民課】消費生活相談窓口

*お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

日南町役場住民課 82-1112 (平日) 鳥取県 黒坂警察署 74-0110

鳥取県消費生活センター 0859-34-2648 (平日・土日)

温泉旅館水田



水田に反射する太陽がまぶしい今日この頃、8月から水田のイノシシ被害が増加する時期です。なぜ被害が増加するのか？それは夏の水田はイノシシにとって美味しい料理と温泉を無料で楽しめる旅館のようなものだからです。

Q・イノシシにとって美味しい料理とは？

A・それはもちろん「乳熟期の稲穂」です。キュッと絞れば出てくる甘い汁は、とってもごちそうです。稲穂を歯でしごいて食べた後、粃殻を吐き出しますので、実が無くなった穂先だけが残りとっ

獣害対策 アップデート

第2回 イノシシの 温泉旅館？

日野郡鳥獣被害対策協議会

川野 風花

【問い合わせ】72-1399

でも無残です…。

Q・イノシシにとっての温泉？

A・イノシシの習性に泥浴び（ぬたうち）というものがあります。泥を浴びる行為は体温を調節したり、体についているダニを落とすために行います。人間で例えるなら泥浴び場（ぬたば）は温泉で、泥浴びが入浴ですね。

Q・イノシシにとっての旅館？

A・初めは慎重なイノシシですが、人間の気配がなく「安全」と判断すると、昼間でも水田に侵入し、最終的には水田内に寝屋を作ることもあります。守りの薄い人気のない水田はイノシシにとって三食昼寝付きの最高な温泉旅館になってしまいます…。

食べ放題・入場無料の温泉旅館となれば、誰にとっても魅力的な場所です。招かれざる客に水田を利用されないためには、ワイヤーメッシュ柵や電気柵による「入れない」対策が重要です。既に侵入防止柵による対策をされている方も今一度「柵の点検」を！

楽らくん
設置マニュアル↓



コロナ禍での避難のしかた

災害がおこりそうなとき、危険なところにいる人は安全なところに避難する必要があります。避難する先は、避難所や安全なところにある親戚・知人宅などです。

避難所では多くの人が集まるため感染防止が重要です。次の点に注意しましょう。

① 避難するときはマスクを着用しましょう。

② 避難所に到着したら屋外で石けんによる手洗いをするか、アルコールによる手指消毒をします。

③ 避難所の受付で住所・氏名・年齢等と併せて体調不良がないかを申告します。

④ 体調不良がなければ担当者の指示に従い家族ごとに避難スペースで1から2m開けてリラックスして過ごしましょう。飛沫防止のため大声を出さないようにしましょう。

⑤ 手を洗うときはペーパータオルか個人のハンカチ等を使い、



タオルの共用はやめましょう。⑥ 避難所で提供される食べ物は皿を避け、個別に取り分けたいものを食べましょう。

⑦ 避難中は換気扇を有効に使うか窓を開けましょう。開放できないときは1時間に2回程度、数分ずつ窓を開けて換気を行いましょう。

⑧ 発熱など体調の悪い人は、できれば別室で避難するか、別室がないときは可能であれば安全な場所に停車した車の中で待ち、すぐに各地域災害対策本部が役場に連絡し、指示を待つてください。

各避難所には定員の目安があります。災害の初期には定員にこだわらず、避難してきた人は全て受け入れてください。みんなで力を合わせて災害から身を守りましょう。



【問い合わせ先
総務課 82-1111】

文化センター

オーケストラ・アンサンブル金沢 日南公演

日時 9月25日(土) 15:00開演(14:30開場)

場所 日南町総合文化センター さつきホール

内容 川瀬賢太郎(指揮)×オーケストラ・アンサンブル金沢の抜群のコンビで「天才モーツァルト」をテーマとした4人の作曲家のオーケストラ作品を贈ります。

チケット料金 一般 3,500円 高校生以下 1,500円
就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮ください

窓口 日南町総合文化センター(電話77-1111)

web でのご購入は WEB チケとっとり



日南町美術館

特別展

高橋みのる
木のからくりおもちゃ展

開催期間 9月5日まで

入館料 一般500円
高校生300円
中学生以下無料

企画展

鳥取県ミュージアムネットワーク連携事業
木下翠雨^{すいう}の里帰りと同時代を生きた郷土の日本画家たち

開催期間 9月11日から10月10日まで

入館料 一般200円、高校生100円、中学生以下無料
日南町阿毘縁に生まれ、米子で日本画家として活動した木下翠雨(きのしたすいう)の作品を初めて郷土でまとめて紹介する展覧会。



お知らせ 献血のお願い

医療の現場では、病気やけがなどの治療で輸血を必要とする方が多くおられます。輸血のための血液は、人工的に造ることや長期に保存することができないため、皆様の善意の献血によって支えられています。

このたび、次の日程で鳥取県赤十字血液センターの献血車が町内を巡回します。献血にご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

【献血車巡回日程】 9月15日（水）

献血会場	受付時間
日南町役場	10:00～12:30
日南町健康福祉センター	14:00～15:30

【献血の種類】 400ml 全血献血

【献血をお願いしたい方】

男性17～69歳、女性18～69歳

※体重50kg以上の健康な方

※65歳以上の方は、60～64歳の間に献血経験がある方

【献血にご協力いただくみなさまへ】

今年度も新型コロナウイルス感染症対策として、以下3つの感染防止策を実施します。（※付き添いの方もお願いします）

①マスクの着用

②受付前の手指消毒

③受付時に非接触型体温計による検温

※発熱が確認された方については献血会場への入場をご遠慮いただいています。

また、（ファイザー製、モデルナ製）コロナワクチン接種された方の献血受入れは1回目、2回目接種とともに、48時間を経過すれば献血にご協力いただけます。

☎ 役場福祉保健課 TEL: 82-0374

募集 2021にちなんふる里まつり 展示作品募集のお知らせ

今年もにちなんふる里まつりを開催します。町内で文化活動に親しんでいる個人や団体の皆様の学習成果の発表の場となりますよう沢山のご出展をお待ちしています。

●にちなんふる里まつり

開催期日 10月23日（土）・24日（日）

展示作品（写真、書道、記録など。お気軽に相談ください。）

○申込方法：所定の申込用紙を教育委員会事務局へ提出してください。

（※申込用紙は、教育委員会事務局、各地域振興センターにあります。）

○申込期限：9月10日（金）

☎ にちなんふる里まつり実行委員会

（教育委員会事務局内） TEL: 82-1118

募集 バドミントン部 参加者募集！

日南町体育協会バドミントン部では、一緒に練習に参加して下さる方を募集しています。

初心者の方から経験者の方まで大歓迎ですので、気軽に参加してみてください。

☎ 毎週火曜日・金曜日 20:00～22:00

☎ 日南町体育館

参加費：無料

持ち物：あればラケット（無くてもできます。）

体育館シューズ

☎ 日南町体育協会バドミントン部 荒金

TEL: 090-7549-8647

募集 にちなん中国山地林業アカデミー入学一般選考試験日等のお知らせ

にちなん中国山地林業アカデミーでは、令和4年度入学予定の生徒を次のとおり募集します。

【募集人員】 10名（推薦選考で5名程度、一般選考で5名程度を募集します。）

【研修期間】 1年間（令和4年4月～令和5年3月）

【授業料】 96,000円（年間）

【入 試】

	一般選考前期試験	※一般選考後期試験
申請期間	9月10日（金）～11月5日（金）	11月26日（金）～令和4年1月21日（金）
試験日	令和3年11月14日（日） ※受付12:00～ 試験13:00～	令和4年1月30日（日） ※受付12:00～ 試験13:00～
試験会場	日南町役場	
選考方法	小論文及び面接	
募集人員	5名程度	
合格発表	令和3年11月19日（金）	令和4年2月4日（金）

※推薦選考試験（9月5日（日）実施）の申請は、8月27日（金）が締切です。

※合格者が定員に達した場合、原則、一般選考後期試験は実施しません。ホームページにてご確認ください。

☎ にちなん中国山地林業アカデミー

TEL: 84-0070 FAX: 84-0080 Mail: forest@nichinan-ipc.jp



自由俳句

おおくさ編集室選

天辺^{てっぺん}を競い合っている立葵の彩り 生山 渡辺 圭子
 マスクを外し思いきり笑い会える日を待つ 茶屋 木山 輝子
 引き分けが精一杯草との闘いに暮れる 茶屋 藤原 寿郎
 紅かなめ燃え尽き赤いバイクが遠のく 茶屋 小林 道子
 増えて来た空き家にも一つくの物語がある 茶屋 長谷川由美子
 朝の錠剤忘れずに今日の糧とする 茶屋 木山 操子
 老骨日増すことに痛くなり 神戸上 柴田 篤子

俳句

駄句駄句会編集室

愛らしき 親子つばめに 迎えられ 神戸上 笹間 玲子
 朝はやく せみの声する 庭の松 萩原 金谷 松代
 漕ぎつづけ 二年目の夏 コロナ海 下石見 矢田貝 元
 梅雨明けに 平和行進 核やめて 萩原 岡本 健三
 泰山木^{たいざんぼく} 花ぼつかりと 薄暮^{はくぼ}かな 宮内 田邊登志美
 草茂る 主なき隣 庭掃除 宮内 木村萬佐子
 花やぎぬ 一枝の薔薇 貰いけり 宮内 船越 裕子
 青梅煮 片目つむりの 句の味 矢戸 和田 淑子

短歌

天の川星空の月おぼる月 彦星織姫ロマンの逢瀬 阿毘縁 木村 民子
 黄昏の晩鐘渡る山寺の 懐郷の母微笑みており
 夏日にも休み休みの一歩ずつ 汗を滲ませノルデックウオーク 上石見 福田 輝之
 天国に召されし姉は星になる 戦後の苦勞一人背負いて 下石見 浅川 三郎
 コロナ禍の歴史を刻む一枚の 写真にマスクありなしでみる
 コロナ禍や地震台風山津波 病む星なれど強く生きなん 湯河 山田 司郎
 煩惱に振り乱されるこの命 心経読みて波羅僧^{はらそうぎやう}羯諦



の動き (敬称略)

ご誕生おめでとうございます

氏名 届出人 住所
山形 茉莉^{まつり} 篤司^{あつし} 生山

お悔やみ申し上げます

氏名 年齢 住所
池本 慶子^{けいこ} 98歳 山栄
花倉 久三^{きゅうぞう} 96歳 豊栄
岩崎 久子^{きゅうこ} 86歳 矢野
青戸 碩也^{しやくた} 85歳 宝谷
西村 吉枝^{きち} 87歳 山来
坪倉 静子^{しずこ} 89歳 福栄
井原 雅浩^{まひろ} 61歳 河上
大島 光枝^{みつあけ} 86歳 三栄
上田 廣昌^{ひろあき} 94歳 豊栄
林渡 勝義^{かつぎ} 77歳 下阿毘縁
邊正^{まさ} 77歳 丸山

(令和3年7月16日～令和3年8月15日受付分)

■世帯 1,967 (－ 6) ■人口 4,324 (－ 10)
 ■男 2,051 (－ 8) ■女 2,273 (－ 2)

法令の改正により、外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。 令和3年7月末日現在

人権擁護委員に安達俊夫さんが委嘱されました



安達俊夫さん(宮内)が、人権擁護委員として法務局から委嘱されました。任期は令和3年7月1日から3年間です。

お詫び 広報にちなんお詫びと訂正

広報にちなん8月号山田司郎さんの俳句におきまして、誤りがありました。お詫びして訂正します。

人歌は生存するに値うかとあの手この手で試されてみん

(正) 人類は生存するに値うかとあの手この手で試されており

募集 令和3年度ハラスメント防止セミナーの開催について

職場でのより良いコミュニケーションを目指して、ハラスメント防止セミナーを開催します。

○実施内容

	A講座	B講座
テーマ	円滑な人間関係を築くためのアンガーマネジメント	アサーションで伝える力を身につけよう！
日時	9月24日(金)14:00～15:30	10月15日(金) 14:00～15:30

○講師：キャリアコンサルタント 上田 美鈴 氏
 ○会場：米子市立図書館 2階研修室(米子市中町8)
 ○対象者：管理者、労働者、求職者、一般の方などで興味がある人(※求職活動中の方は証明書を準備しますので、申込時にお知らせください。)
 ○定員：各回35名 ※要申込み、完全予約制
 ○参加料：無料
 ○その他：新型コロナウイルス感染症の流行状況により中止・延期となる場合があります。
 ○申込：電話またはQRコードでお申込みください。

☎ 鳥取県中小企業労働相談所 みなくる米子 TEL：0859-31-8785 (平日9:00-17:30)



A講座



B講座